

地域福祉とは

誰もが身近な地域で安心して自分らしく暮らせるように、地域住民と関係団体・社会福祉協議会・行政等の協同により地域生活の環境整備を行い、住民の地域福祉活動の活性化を通じて、地域特性に応じた個性ある地域社会をつくっていくのです。

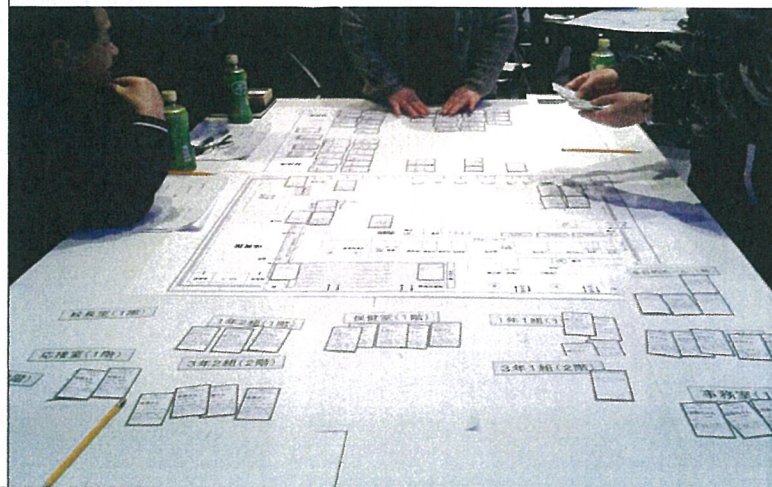
地域福祉は住民一人ひとりの参加で進められます。地域で暮らす住民のすべてが見守りや声掛け、家事や移動の支援、募金への参加など立場や環境に合わせて自分のペースで役割を持ち、継続的に関わるのが「住民主体」による地域福祉推進につながります。

住民の主体性のもとで、多様な地域福祉の担い手と関係機関や行政等との協働を更に進めていくことにより新たな地域の支えあいや共助のしくみづくりに繋がっていくと考えられています。

潮田西部地区社会福祉協議会

潮田西部地区社会福祉協議会
発行責任者 五十嵐昇
編集責任者 本多国義

避難所運営ゲームを学ぶ



避難所運営ゲーム講座が去る一月十九日に国際学生会館ホールで行われました。このゲームは「避難者の年齢」「性別」「国籍」やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか。また避難所で起こる様々な出来事にどう対処していくかを模擬体験しました。

- 薬を保管する時には ※子供の手の届かない所に
- ※湿気・日光・光・高温を避ける。
- ※薬以外のものと区別
- ※他の容器に入れ替えない
- ※古い薬は廃棄
- ※外箱や袋、説明書は使い切るまで大切に保管する。

薬を飲む時にはコップ1杯の水で飲むのが目安です。水の量が少ないと薬がのどや食道に粘りついて炎症や潰瘍を起こすこととなります。水以外でもいいの？アルコール類や、ジュースで飲むと、飲物に含まれる成分によっては、相互作用を起こしてしまうものがあります。

薬を飲むタイミングは？

- 食後；食事の後～食後30分位まで
 - 食前；食事の30分位前
 - 食間；食事と食事の間。食事の約2時間後
 - 食直前；食事のすぐ前
 - 寝る前；寝る30分くらい前
- 薬は正しく飲まなくてはなりません、薬はむやみやたらに飲むと副作用が出やすくなります。逆に「副作用が怖いので飲まない・使わない」のも困ります。

お薬について知っておきたいこと
去る三月一九日、潮田ケアプラザ多目的ホールにおいて、汐田薬局 小橋紀子氏より「お薬について」の、講座を開催しました。



【熱心にお話を聞く参加者です。40名の方が参加】



避難所運営ゲームに参加し模擬体験をしました
平成26年1月19日横浜国際学生会館に於いて



鶴見警察署の救急隊員による災害等における
様々な応急処置を学びました。 26/1/19日



潮田西部地区自治連合会と共催による盆踊り大
会で幼児を対象に「ちびっ子広場」を開設し、大
勢の親子づれが参加しました。 25/7/27.28



ひとり暮らし高齢者等の昼食会を子供育成会等が中心
となり、お年寄りとおふれあい交流をしながらカレー
ライスの昼食会を開催しました。 25/11/24



恒例となりました「ひとり暮らし高齢者等の昼食会」で「みつる保育園」の園児による「おゆうぎ」
を鑑賞し、高齢者と園児による「ふれあい交流会」をした後、季節のお弁当で昼食会をしました。